

## 臨床研究「長期間を経て再発した低悪性度神経膠腫症例の検討」について

当科（大阪大学医学部脳神経外科）では脳腫瘍のひとつである神経膠腫の病態や経過に関する新たな知見を得るため、下記のような研究を行っております。

### 1. 研究の対象

過去に低悪性度神経膠腫と診断されたのち治療後20年以上経過して初めて再発に至り、当院において診断・治療を行った成人を対象としています。

### 2. 研究目的・方法

低悪性度神経膠腫と診断、治療後長期経過して初めて再発に至った症例を検討することで、本疾患の病態や経過に関する新しい知見を得ることを目的としています。

本研究は、当院のほか以下の共同研究機関と共に実施致します。

○代表研究機関／研究代表者・責任者

・大阪大学大学院医学研究科 脳神経外科 助教 有田 英之

○共同研究機関／研究責任者

・関西ろうさい病院 脳神経外科・第二脳神経外科 部長 森 鑑二

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、研究機関において以下の情報や試料を利用します。

(1) 試料：手術時に採取された腫瘍組織の一部 等

(2) 情報：病歴、治療・診断目的で行った放射線画像検査(MRI, PET など)・病理診断検査の結果・血液検査の結果等

いずれも診療目的ですでに当院で取得・保存されたものを利用します。研究の実施により、患者様に新たに来院や検査をお願いすることはございません。

収集した試料については、病理学的・免疫組織学的検索としてHE(ヘマトキシリン-エオジン)染色及び各種免疫染色 (IDH1/2、ATRX : alpha thalassemia/mental retardation syndrome X-linked、p53等)、およびIDH1、TERT遺伝子変異等のDNAシーケンスを行います。

### 4. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

## 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

## 5. 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

**【代表研究機関】** 大阪大学医学部 脳神経外科

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2

FAX 06-6879-3659 TEL06-6879-3652

**【研究代表者】** 有田 英之